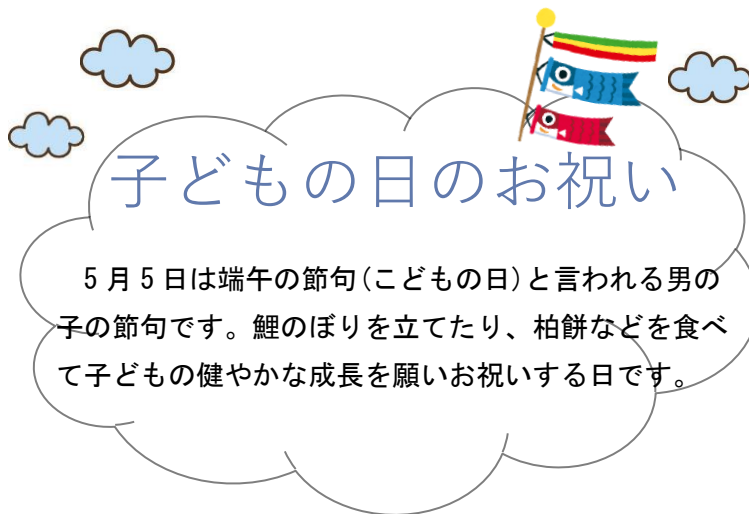




令和7年5月1日 新川崎みらいのそら保育園

新年度が始まり、ひと月が経ちました。園生活にも少しずつ慣れてくる頃ですが、この時期は突然体調を崩してしまう子もいます。お子さんの表情や食欲などの変化に十分注意しながら体調管理に気をつけていきましょう。



5月5日は端午の節句(こどもの日)と言われる男の子の節句です。鯉のぼりを立てたり、柏餅などを食べて子どもの健やかな成長を願いお祝いする日です。



柏餅の由来



柏餅に使われる柏は、古くから神が宿る木とされています。また柏の葉は、秋になり葉が枯れても落ちず、新芽が出ないと古い葉が落ちないという特徴があります。その様子から新芽が子ども、古い葉が親とたとえられ「家系が絶えない」という意味が込められています。

お誕生日会メニュー(5月21日)

ごはん

チキン南蛮



ブロッコリーのフレンチサラダ

ぶどうゼリー

清汁(えのき・わかめ)

メロン

の予定です。



今月の郷土料理

(5月30日)



きな粉ちんすこう(沖縄)

ちんすこうとは、小麦粉や砂糖、油を原料とした焼き菓子で、沖縄に古くから伝わる郷土菓子です。名前の由来には、「とても珍しいお菓子」と「とても高価なお菓子」という2つの意味があるとされています。はじめは王侯貴族だけしか食べることができないお菓子だった為、このような意味があるそうです。

起源は、琉球王朝時代、中国で食べられていたお菓子を参考に、沖縄県の風土や原料に合わせ独自のお菓子として作り上げたものとされています。



夏野菜の栽培(つき組)

今年度つき組は子ども達と話し合いを行い、「ナス」と「キュウリ」の栽培をする事になりました。「たくさん育ちますように」と願いを込めて看板も作成しました。これからの生長を楽しみにしている子ども達です。